

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
GC (NSCLC)	21日間	高度催吐性リスク

薬剤	用量	用法	1	2	3	4	5
イメンド125mg	1cp	1×化学療法60～90分前	●				
イメンド80mg	1cp	1×朝		●	●		
デキサメタゾン	8mg	1×朝		●	●	●	○*

※○は嘔気によって5日目まで内服も可

滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	～	8				～	21	
1	ラクテック	500mL	メイン	2時間	●						1	デキサメタゾン	6.6mg	メイン	15分	●	
2	ラクテック 硫酸マグネシウム	500mL 20mEq	メイン	2時間	●						2	ゲムシタビン	1000mg/m ²	メイン	30分	●	
3	パロノセトロン0.75mg デキサメタゾン	500mL 9.9mg	メイン	15分	●						3	生理食塩液	100mL	メイン	15分	●	
4	ゲムシタビン 生理食塩液	1000mg/m ² 100mL	メイン	30分	●												
5	20%マンニトール	300mL	メイン	30分	●												
6	シスプラチン 生理食塩液	80mg/m ² 250mL	メイン	2時間	●												
7	フロセミド20mg/2mL	1A	側管		●												
8	ソリタT3	500mL	メイン	2時間	●												
9	ソリタT3	500mL	メイン	2時間	●												
10	ソリタT3	500mL	メイン	2時間	●												

シスプラチン体重指示: 体重測定1日1検、毎朝食前測定 day1より体重測定開始day4まで継続 ⇒ day2～4の体重がday1より+2kgでフロセミド20mg 1A i.v.

シスプラチン尿量指示: 尿量1日3検、開始時刻は主治医確認、day4の指定時刻まで継続 ⇒ 8時間尿量が600mL以下の時、フロセミド20mg 1A i.v.

上記指示は状態によって変更されることが予想されるので主治医に確認すること